



夢のある 明るい未来へ チャレンジ!



〒312-0033 ひたちなか市市毛1077 TEL : 029-273-6826 FAX : 029-276-6606
E-mail: futakawa_hidetoshi@mocha.ocn.ne.jp
URL : http://www.futakawa-hidetoshi.com/

H28年度第1回定例会開催

茨城県議会平成28年度第1回定例会が2月26日から3月24日までの会期で開催され、平成28年度予算および平成27年度最終補正予算が可決承認されました。

今回は決定した予算と主な事業の概要について報告します。



H28年度茨城県予算

会計名	予算額	対前年度比(%)
一般会計	1兆1,208億200万円	▲3.5
特別会計	2,649億9,500万円	▲20.6
企業会計	1,123億800万円	▲7.8
計	1兆4,981億500万円	▲7.3

一般会計の特徴点

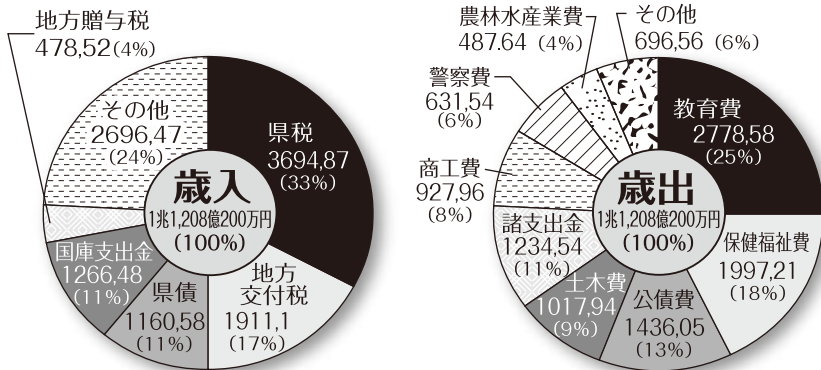
一般会計は前年度当初予算比べて-3.5%で当初予算規模としては過去3番目に高い予算となっています。東日本大震災関連がH27年度をもって政府の定めた集中復興期間としての事業が終了し、H28年度から5年間に復興創生期間として新たな形での事業が展開されることとなります。また、昨年、大きな被害が発生した関東・東北豪雨災害への対応や、それらを踏まえた防災体制の強化事業等が多く予算化されています。

歳入では、県税が前年度比125億円の増となっており、税制改正などによる法人事業税の増が主な要因で、地方消費税の引上げ(1%→1.7%)に伴う増額分205億円はその全額を社会保障施策に要する経費の財源に充当しています。また、地方交付税については普通交付税が前年度比80億円の増で臨時財政対策債の154億円減と合わせた実質的地方交付税(震災復興特別交付税を除く)は74億円の減となっています。県債については首都圏中央連絡自動車道の事業進捗や臨時財政対策債の減少により、対前年度比292億円の減となっています。

歳出では、投資的経費として東日本大震災関連の事業縮小や首都圏中央連絡自動車道関連の事業がピークを超えたことにより大幅な国補公共事業の減はあるものの、昨年発生した関東・東北豪雨災害への対応や、防災体制強化事業などを積極的に取組むこととし、県単独公共事業で河川緊急減災対策事業や道路緊急修繕事業などを新設しています。また、「重要政策等特別枠」として、①防災体制強化施策、②人口減少対策、③国際化対策、④女性躍進施策、⑤県北振興施策などを設定し、施策の重点化を図っています。

一般会計の構成

単位:億円



H27年度補正予算(最終)

会計名	補正額	補正後計
一般会計	159億8,900万円	1兆1,890億6,800万円
特別会計	101億1,700万円	3,438億1,700万円
企業会計	▲48億6,000万円	1,202億7,400万円
計	112億4,600万円	1兆6,531億5,900万円

国の施策を踏まえた対策

H28年度の施策として、「地方創生推進交付金」(H28国当初予算)、「地方創生加速化交付金」(H27国補正)が交付され、地方創生・TPP対策・一億層活躍社会の実現などの項目に分類して下記の事業に取り組めます。

- (1) 地方創生推進交付金活用事業
- (2) 地方創生加速化交付金活用事業
- (3) TPP対策関連事業
- (4) 一億層活躍社会関連事業

※詳細については次ページ以降に掲載

H28年度の主な事業と予算

H28年度の主な事業事業を紹介します。(新):新規事業 (拡):事業の拡大 (継):継続事業

■関東・東北豪雨及び東日本大震災からの復旧・復興、防災体制の整備

(1) 関東・東北豪雨対応

- ・浸水対策特別緊急事業 10億5,000万円 (新)
(今後5年間で緊急に対策を講じる必要のある八間堀川等の築堤、護岸整備)
- ・治水直轄事業負担金 (関東・東北豪雨分、国補公共) 28億4,600万円 (拡)
(河川激甚災害対策特別緊急事業等を活用した鬼怒川等の集中的な改修)
- ・地域防災計画修正事業 100万円 (新)
(関東・東北豪雨災害を踏まえた地域防災計画の見直し)
- ・茨城県災害廃棄物処理計画策定推進事業 1,000万円 (新)
(災害時における廃棄物の適正処理の方針、体制等に係る計画の策定)



(2) 災害予防対策

- 災害予防対策
 - ・緊急輸送対策強化事業 (国補公共) 173億1,600万円 (継)
(緊急輸送道路の整備や重要港湾の機能強化)
 - ・河川緊急減災対策事業 (県単公共) 5億2,300万円 (新)
(河道内に堆積した土砂の除去や樹木の伐採など、流下阻害箇所の解消)
 - ・道路緊急修繕事業 5億1,500万円 (新)
(道路の安全性確保のための緊急輸送道路等の路面の補修修繕)
 - ・大規模建築物等耐震化支援事業 8,400万円 (拡)
(民間の大規模建築物等に係る耐震診断費及び耐震改修費への助成)
- 災害応急対策
 - ・防災倉庫整備事業 1億6,400万円 (新)
(新たな備蓄計画の策定に従い、増加する備蓄量に対応するための防災倉庫の整備)
 - ・災害対応力強化事業 5,000万円 (新)
(図上型防災訓練のモデル構築、試行及び地震被害想定の見直し)



- ・地域防災力強化事業 1,700万円 (新)
(自主防災組織の結成促進や防災リーダー養成等による地域防災力の強化)

■国の施策を踏まえた対策

(1) 地方創生交付金活用事業

- 地方創生推進交付金活用事業
 - つくばの科学技術を活用した成長産業創出プロジェクト
 - ・グローバルニッチトップ企業育成促進事業 2億円 (拡)
(地域の中核的な企業育成のための医療・介護等分野における研究開発・製品化・導入促進までの一貫した支援)
 - ・ロボット等次世代技術 実用化推進事業 1億1,500万円 (拡)
(ロボット産業の育成、次世代技術を活かした中小企業の技術開発支援)
 - ・イノベーション創発型対日直接投資促進事業 4,500万円 (新)
(対日直接投資促進に向けた調査や誘致活動の実施)
- 地方創生加速化交付金活用事業
 - ・DMO 観光地域づくり推進事業 (H27 補正) 2億6,600万円 (新)
(北関東三県連携による広域観光プロモーション、民間宿泊施設や観光施設に対する施設整備への支援)
※DMO=広範囲な地域全体の観光マネジメントを一本化するプラットフォーム組織
 - ・水郷筑波サイクリング環境整備事業 (H27 補正) 2億5,700万円 (拡)
(地域の活性化に向けたつくばりんりんロードと霞ヶ浦周辺のサイクリングコースの整備・活用)
 - ・公共交通空白地域解消事業 (H27 補正) 1,000万円 (新)
(公共交通手段が確保されていない地域の解消に取り組む市町村への支援)
 - ・鉄道バス乗継利便性向上モデル事業 (H27 補正) 1,300万円 (新)
(鉄道とバスの乗継の利便性向上に取り組む市町村への支援)



- ・地方創生人材還流・定着支援事業（H27 補正）
6,200万円（新）
（いばらき地域しごと支援センターの設置、合同就職面接会の開催等）

○TPP 対策関連

- ・いばらきの産地パワーアップ事業
21億円（新）
（高収益作物等へ転換を図るために必要な施設や農業用機械導入に対する支援）

- ・畜産競争力強化対策事業

7億2,000万円（拡）
（畜産経営体の収益性向上のための施設整備に対する支援）



- ・家畜生産性向上対策補助事業（県単）

1,200万円（新）
（畜産農家への優良乳用牛、妊娠牛の導入支援及び農畜産業振興機構が実施する導入支援への県上乘せ支援）

- ・担い手確保・経営強化支援事業（H27 補正）
4億5,700万円（新）

（農地中間管理機構を活用した地域における施設や農業用機械導入に対する支援）

(3) 一億総活躍社会関連

- ・介護福祉士修学資金貸付事業

5億1,900万円（拡）
（介護人材確保のための資金の貸付）



- ・保育士修学資金等貸付事業

13億5,000万円（新）
（保育人材確保のための資金の貸付）



- ・児童養護施設退所者等自立支援資金貸付事業

2億1,600万円（新）
（児童養護施設の退所者を対象とした就職・進学等を支援するための資金の貸付）

- ・ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業

2億1,800万円（新）
（ひとり親家庭の親を対象とした資格取得を支援するための資金の貸付）

- ・女性活躍推進事業（H27 補正）
1,300万円（継）
（官民連携の（仮称）いばらき女性活躍推進会議の設置と女性が働きやすい環境づくりの推進）



■産業大県・生活大県づくりの推進

(1) 活力あるいばらきづくり

○科学技術を活かしたイノベーションの推進

- ・いばらき水素戦略推進事業 1,600万円（新）
（燃料電池自動車の普及促進に向けた移動式水素ステーションの設置支援及び県での車両導入）

- ・ニューロリハビリテーション推進事業

（医療大学附属病院会計） 500万円
（神経難病用のロボットスーツを活用したリハビリテーションの実施）

○日本の発展をリードする力強い産業づくり

- ・成長産業振興プロジェクト事業

4,600万円（拡）
（県内の産学官が連携したいばらき成長産業振興協議会の運営及び輸出拡大支援員の設置）

- ・次世代技術活用人材育成事業

1,000万円（新）
（工業技術センターにおける研究開発の基礎と応用を学ぶ人材育成コースの設置）

○農林水産業の成長産業化

- ・農林水産業成長産業化プロジェクト事業（H27 補正）
1億1,300万円（新）

（本県農林水産物のブランド力向上支援、米やメロンの輸出促進）

- ・農地集積総合支援事業

21億円（拡）
（農地中間管理機構が行う農地集約化のための取組み支援）

○人・もの・情報が活発に行き交う交流社会づくり

- ・茨城県北芸術祭推進事業

2億8,700万円（拡）
（「KENPOKU ART 2016 茨城県北芸術祭」の開催に向けた作品制作や広報活動）

- ・海水浴場安全確保推進事業

600万円（新）
（海水浴客の安全確保のためのサメ防護網を設置する市町に対する支援）

- ・港湾建設事業（港湾事業特別会計）

264億9,700万円（拡）
（茨城港常陸那珂港区中央ふ頭区の整備）

(2) 住みよいいばらきづくり**① 少子高齢化に対応した医療・保健・福祉が充実した社会づくり****○結婚・出産・子育てができる社会づくり**

- ・結婚新生活支援事業 2,500万円（新）
（低所得者の結婚新生活を経済的に支援する市町村への助成）
- ・小児医療費助成事業、妊産婦医療費助成事業 31億3,100万円（拡）
（小児及び妊産婦に対する医療費助成に係る所得制限の緩和）
- ・多子世帯保育料軽減事業 2億4,200万円（拡）
（第三子以降の三歳未満児に係る保育料無償化への支援）

○医療体制の充実

- ・AED 普及促進事業 200万円（新）
（AED 使用促進のための県民向け普及啓発）
- ・認知症疾患医療センター基盤強化事業 3,500万円（拡）
（認知症の専門治療や相談を行う認知症疾患医療センターの運営経費）

○その他

- ・がん対策関連事業 4,500万円（新）
（新規に創設するがん対策基金を活用した患者等に対する支援、検診等の推進、医療の充実）
- ・機能訓練サービス等強化推進事業 7,000万円（新）
（県リハビリテーションセンターに代わる機能訓

練サービス事業所の整備や作業療法士・理学療法士の派遣への支援)

- ・ひとり親家庭生活向上事業 1,000万円（新）
（ひとり親家庭の子どもの居場所づくり、親子に対する高卒認定試験合格のための支援）

② 人にやさしい快適な生活環境づくり

- ・地域公共交通確保対策事業 1,400万円（新）
（市町村や地元関係者等と連携した地域公共交通の確保対策の検討）
- ・大好きいばらき地方創生応援事業 2,000万円（新）
（地域の活性化を目指す地域活動団体による企画立案への支援）

③ 安全・安心な暮らしが確保された社会づくり

- ・ニセ電話詐欺総合対策推進事業 5,600万円（拡）
（ニセ電話詐欺に対する注意喚起を行うコールセンターの運営等）

(3) 人が輝くいばらきづくり

- 自主性・自立性を身に付け、生きる力を育む教育の推進
- ・就学前教育・家庭教育推進事業 2,000万円（新）
（家庭教育を支援するポータルサイトの開設、幼児教育の充実、訪問型支援の実施）
- ・特別支援学校スクールバス運行业務委託事業 13億1,500万円（拡）

（長時間運行を改善するためのスクールバスの増車）

**編集後記****～新たな年度のスタート～**

①H28年度当初予算を審議する第1回定例会が終了し、新たな年度がスタートしました②H28年度は保健福祉委員会、予算特別委員会に所属します③少子高齢化が進展する中において、保健福祉委員会は地域の皆さんにとって非常に身近な課題を論議する場として注目される委員会です④全国的な課題である保育所・保育士不足、地域遍在も含めた医師不足、地域全体で考える高齢者ケアや介護人材の確保等々⑤県民の皆さんが安心・安全・快適な生活をおくる上で解決すべき課題は山積していますが、一つひとつをしっかりと論議し課題解決に向けて取り組んでまいります⑥県議会議員としての活動も2年目に入りました⑦まだまだ1年程度の経験ではありますが、これまで以上に皆さんのご意見を基にしっかりと粘り強く活動に取り組んでまいります。(F)